



ドライビットのレビービットが ホテルの壊れたレンガ外装を 修復しました

挑戦：

ミネソタ州メープルグローブにあるハンプトンインは元々、薄い押出断熱材の上に直接、薄レンガが貼り付けられており、耐候性不足で－施工もイマイチでした。結果、建物全体に水蒸気の漏れがあり、被害を被っていました。

資材：

魅力的な耐候性部材が必要となり、施主のTPIは建物外壁を完璧に復旧させる方法としてドライビットのレビービットを検討しました。元々の外装を間柱から取り除く必要がありましたが、アウサレーションシステムを導入して性能を向上させ、魅力的な建物になりました。



実際、落ちて来そうな薄いレンガで漏れのある外壁は、TPIホスピタリティーミネソタ州メープルグローブにあるハンプトンインの施主に建物には根本的な改善が必要であることを確信させるに十分でした。

そこで、ドライビットのレビービットの登場です！

「建物の外観をより高級にすることが求められました。」と、TPIの設備保守の上級副社長であるロバートスミス氏は言います。「しかし、大きな問題の1つは、毎年、レンガのいくつかを建物に再接着しないとといけないということでした。また、レンガの接着にはある種の問題があることを知っていました。もう少し検査することに決め、そして構造部材の裏側を考えないといけないことに気が付きました。やらなければならないことが分かり、やれる人間が集められました。外装の割れ目からの水蒸気による損傷を経験しており、同じことが起こっていることを発見しました。」

現場チーム

施主：
TPI ホスピタリティー|ハンプトンイン(表題)
設計：
シティエッジアーキテツ社
ゼネコン：
イーグルビルディング社
施工：
W.E ネルソンスタック社
ドライビット代理店：
ルッツ社



「この現場作業が終わった後、如何にレビービットが建物の耐候性を上げるかと言うことにとても感銘を受けました。施工が容易で、他の材料も一緒に使えました。」

ーランスノールデン | ゼネコンであるイーグルビルディング社の上級管理者

建物の外側の美観を向上することと外壁性能の問題を解決する資材を見つけ出すことの2つの目標に対峙して、TPIと現場設計のシティエッジアーキテクツはドライビットのレビービット 4ci 資材：アウサレーションプラス MD システムとカスタムブリックを含む複数のドライビット仕上材の施工に準じた全撤去と従来間柱への再外装を検討し、粋な外観で、自治体が推奨するレンガ外壁の美観を建物に付与しました。

「外壁にあった元々の薄いレンガは裏面に何もないものがいくつかあり、本質的に接着していませんでした。木材は湿気による損傷で劣化しており、レンガを支えているものは何もありませんでした。レンガはいくつか飛び出しており、つかんで壁からすぐに引き抜くことができました。ですから、その時点でかなり悪い状況でした。」と、シティエッジアーキテクツ現場責任者のケビンハンソン氏は言っています。「私たちの課題は、最初は上手く機能しなかった他の薄いレンガシステムを使うことか、かなり高価だが完全な石工化粧板を敷くかの選択でした。通常厚みのレンガを使うには基礎が不十分で；行うには実際、技術力と費用がかかりました。それで EIF システムを見つけ、それ

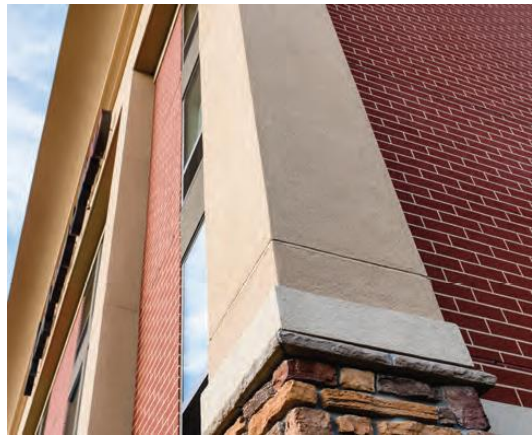
は完全なレンガにある重量や高価な問題なしにレンガの外観ができるものでした。」

ゼネコンの見解から、ドライビットのレビービット資材が間違いなく要望に沿っており、すぐ様、外壁外装の性能問題を解決することが分かりました。

「この現場作業が終わった後、如何にレビービットが建物の耐候性を上げるかと言うことにとても感銘を受けました。施工が容易で、他の材料も一緒に使えました。」と、ゼネコンであるイーグルビルディング社上級管理者のランスノールデン氏が表明しています。

「ドライビットの気密耐候性皮膜で建物を覆い、後に建物外壁に断熱材を内蔵した EIF システムを施工したことはとても役に立ち；省エネ性がいきなり発揮されることは分かっていたので、特段驚きませんでした。」

ノールデン氏は特に従来の防水紙の耐候性皮膜の代わりに用いられたドライビットのバックストップ NT 液状施工気密防水皮膜に感銘を受けました。



「通常私たちは、建物の周りに紙を置いた場所に、スタッコラップシートを建物の周りに取り付けることに慣れています。液状皮膜を塗るこの特殊な施工では、実際に直接外壁シーリングを覆うことができ、有益なおマケがあります。継ぎ目なしに覆うことができるのです。ここでは正に最大の利点の 1 つと言えるでしょう。」と、ノールデン氏は続けます。

改修を成功させるポイントの 1 つに、工程の早い段階で下請け業者に渡すことがあげられます。この現場では正しくこれが出来ました。W. E. ネルソンスタッコ社のジムゲイセン社長は早く作業に着手できました。「この現場には、部材が多種類あったので、ある意味では面白い現場と言えます。完全な修復、その前の完全な解体、その後のしつくいや EIFS、石、カスタムブリックの施工、そして完全な窓の取り外しと交換など、いくつかの特別な製品による完全な再構成が行われました。そして、完璧な外装になりました。」と、ゲイセン氏は言います。

ドライビット代理店であるティムルッツ氏はミネソタ州ブルックリンパークにあるルッツ社の代表の 1 人ですが、ホテルの所有者が薄いレンガの代わりにカスタムブリックを使用して交換するにはメープルグローブ市を説得力する必要がありましたと言っています。設計であるイーグルエッジと検討した後、いくつかの見本が作られ、市は改修工事を進める許可を出しました。皆、結果には満足でした。

「もし近くをドライブしたら、近づいてもそれが粘土レンガだと思うでしょう。最近私も付近をドライブしましたが、素晴らしい一言でした。つまり、上を見上げた時の取合いとコーニスの見た目は本当に良かったのです。本当に良い仕事をしてれました。」と、ルッツ氏は言います。主たる模様替えや美観の改善に加えて、改修された建物は省エネの見地から性能がとても良くなりました。ドライビットのレビービットで改修した後、実際に施主は直ぐに光熱費が下がったことが実感できました。

「すべてがしっかりと密閉されていることを強調したいと思います。しっかりと密閉され、きれいで、新鮮で新しく見えて、今冬を迎えています。結露のある窓はありません—もうどこにもありません。」と、その施設の総支配人であるマークメイブズ氏は言います。「この製品を建物に施工して 1 年間で、おそらく光熱費を 25~30%削減できたと思い、とても喜んでいます。」



ドライビットシステムズ社
One Energy Way
West Warwick, RI 02893
401-822-4100
dryvit.com